

ちびっこ



日本の伝統芸能を知ろう

にほん でんとうげいのう し

伝統芸能とは、日本に古くから伝えられてきた歌舞伎・能・狂言・落語などの演劇や音楽のことをいいます。ここに紹介したもののほかにも、たくさんのお本がありますので、図書館で探してね。

落語 (らくご)

「井戸の茶わん」

(落語絵本)

川端誠作 (ロクリン社)



「千両みかん」

柳家小三治・落語

「千両みかん」より
野村たかあき 文絵
柳家小三治 監修
(教育画劇)



講談 (こうだん)

「子どももなびき騒動」

(講談えほん)

宝井琴調 文

ささめやゆき絵

(福音館書店)



伝統芸能についてくわしく知りたい人は「ちびっこ」をどうぞ！

「イチから知りたい日本のすごい伝統文化」シリーズ

「絵で見て楽しい！」

「はじめての歌舞伎」

漆澤その子 著 神谷一郎 絵



「絵で見て楽しい！」

「はじめての落語」

櫻庭由紀子 著 三遊亭楽松 監修

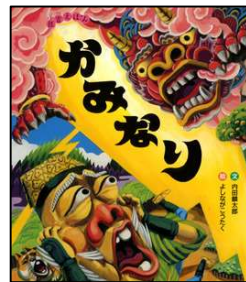
狂言 (きょうげん)

「かみなり」(狂言えほん)

内田麟太郎 文

よしながこつたく 絵

(ポプラ社)





ほん あたらしい本



たまちゃん



「いろいろないきもの かぞくのカタチ」
 澤口たまみ 文 たしろちさと 絵 (福音館書店)
 様々な場所でくらす動物たちには、いろいろな
 「かぞくのカタチ」があります。
 力をあわせて新しいのちを育てる動物たちが
 紹介されています。

「おいしくきれいに！魚の食べかたずかん」
 小倉朋子 監修 (汐文社)
 サンマ・アジ・サケなど、いろいろな魚の
 じょうずな食べかたが紹介されています。
 栄養がたっぷりで、身体にいい魚をおいしく
 食べよう。(3巻まであります)



「紙の子ビゴのぼうけん」
 北川佳奈 作 さはらそのこ 絵 (岩崎書店)
 ペラペラでまっ白な紙の子ビゴは、おもり
 をつけていないと、風にとばされてしまいます。
 ある日ビゴは、おもりをはずし、たこのたあ子
 と一緒に、大空へ。

◎としょかんがいている日
 火よう日～日よう日 ごぜん9じ～ごご7じ
 しゅく日 ごぜん9じ～ごご5じ

◎おやすみの日
 ・まいしゅう月よう日
 ・1月1日～1月10日



★★世田谷区立玉川台図書館★★
 〒158-0096 世田谷区玉川台1-6-15
 Tel: 3709-4164

「あかちゃんおはなし会」
 毎月第2・4金曜日
 午前11時～11時20分
 場所 玉川台児童館
 なかよしコーナー

「おはなしひろば」
 幼児・小学校低学年向
 毎週水曜日 午後3時30分～4時
 場所 玉川台図書館 児童書コーナー